

JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会 令和7年度事業実績

協議会

公共交通利用促進ポスターの掲出

地域の子どもたちに描いていただいた公共交通イラストを活用し、協議会共通の公共交通利用促進ポスターを作成しました。ポスターは沿線のバス停車施設等へ掲出し、公共交通の利用促進に取り組みました。



高校生への利用実態調査・MMの実施

高校生の通学におけるバス利用の実態や意見・要望を把握するため、須知高校で教員及び生徒へのヒアリングを実施しました。また、中学3年生・高校3年生向けMMチラシの配付を継続しました。



分かりやすいバス乗換案内表示の作成

日吉駅において、園部駅と統一したデザインのバス乗換案内表示を作成・掲示しました。



分かりやすいバス時刻表の作成

和知駅において、京丹波町営バスと南丹市営バスで異なっていた時刻表の様式やサイズを統一し、分かりやすいバス時刻表を作成・掲示しました。

子育て支援タクシー導入に向けた調査

子育てタクシーを導入している都タクシー及び陣痛タクシーを導入している亀岡市へのヒアリングを実施し、導入に向けた取組内容や課題の把握を行いました。



綾部市

あやバスチョロQを制作

市政75周年及びあやバス運行開始20周年を記念して、あやバスチョロQを制作しました。あやバス絵画展の応募者への配布や、観光案内所等での販売を行いました。



高齢者向けリーフレットを作成

高齢者向けに「70歳から始めるお出かけ準備運動」リーフレットを作成し、免許返納者や高齢者講習受講者に配布しました。老人福祉センターで出前講座を3回開催し、97名に説明・配布を行いました。



南丹市

バスの乗り方教室を開催

公共交通への関心を高めるため、市営バスの乗り方教室を2回実施しました。胡麻小学校6年生及び美山こども園年長児を対象に、乗車方法やマナーの説明と乗車体験を行いました。



市営バス全線へPayPay決済を導入

市全体でのキャッシュレス化推進にあわせ、市営バスにPayPay決済を導入し、令和8年2月から全14路線で利用可能としました。



京丹波町

免許返納者への支援

運転免許を自主返納された高齢者に対し、町営バス及び園福線で利用可能な1万円分の利用券又はICOCAカードを交付しました。令和7年度は44件の申請があり、公共交通への利用転換を支援しました。



予約型乗合タクシーの運行

和知地区では令和7年度から本格運行を開始し、利用者数は延べ1,380人と前年度の約2倍となりました。瑞穂地区でも令和7年11月から実証運行を開始し、5か月で延べ476人にご利用いただきました。

